

教員の教育・研究活動報告			
役職／職名	講師	所属	現代国際学部 グローバル共生学科
ふりがな	にしむらゆう	生年	1984年
学歴	2007年3月 京都大学総合人間学部卒業 2009年3月 京都大学大学院人間・環境学研究科修士課程修了 2015年3月 京都大学大学院人間・環境学研究科博士課程研究指導認定退学		
学位	博士（人間・環境学）〔2016年 京都大学〕		
研究分野	歴史学、ポーランド史、ユダヤ史、ポーランド・ユダヤ関係史		
研究テーマ	ユダヤ・ナショナリズム、ポーランドの反ユダヤ主義		

主な研究業績

著書

題名	単・共	発行日	発行所名	備考
亀山郁夫・エリス俊子編『愛、もしくは別れの夜に』	共	2023	名古屋外国語大学出版会	翻訳「アン＝スキ「涙の海／誓い」」解説「イディッシュ語の革命歌」105-116頁を担当
渡辺克義編『ポーランドの歴史を知るための50章』	共	2020	明石書店	第22章 ユダヤ人政治運動——民族の自立と共存を目指して」160-165頁、「第23章 反ユダヤ主義——追い詰められるユダヤ人」166-171頁を担当
Yuu Nishimura and Mari Nomura eds., Polish-Jewish Relations and Anti-Semitism in Interwar Poland: Proceedings of the International Seminar	共	2018	金沢大学	
Yuu Nishimura and Mari Nomura eds., Yiddishism and Creation of the Yiddish Nation: Proceedings of the International Workshop	共	2017	金沢大学	
赤尾光春、向井直己編『ユダヤ人と自治——中東欧・ロシアにおけるディアスポラ共同体の興亡』	共	2017	岩波書店	「文化自治の最後の灯火——第二次世界大戦前夜のポーランドにおけるイディッシュ学校」189-215頁を担当
園府寺司・伊東信宏・三谷研爾編『コンフリクトのなかの芸術と表現——文化的ダイナミズムの地平』	共	2012	大阪大学出版会	「子供たちの〈社会主義共和国〉——戦間期ポーランドのユダヤ人療養・教育施設『メデム・サナトリウム』における『新しい文化』の実験」349-367頁を担当
臼杵陽監修、赤尾光春・早尾貴紀編『シオニズムの解剖——現代ユダヤ世界におけるディアスポラとイスラエルの相克』	共	2011	人文書院	「『イディッシュ労働者』運動としてのブンド——ナショナリズムと社会主義のはざまで」52-73頁を担当

学術論文

題名	単・共	発行・発表日	発行雑誌又は発行学会等の名称	備考
誰が、なぜ、ポーランドのユダヤ史を書くのか	単	2024	『ユダヤ・イスラエル研究』38号	16-26頁
（エッセイ）「ホロコーストの〈記憶〉とパレスチナ人ジェノサイドの併存を考える」	単	2024	『立命館言語文化研究』36号2巻	3-8頁
（評論・研究動向）「写真パネル展「リフカの日記」とシンポジウム「ウッチから考えるホロコースト」」	単	2023	『ユダヤ・イスラエル研究』37号	17-25頁
（評論）『第二次世界大戦前のクラクフのユダヤ人社会—ガリツィア・ユダヤ博物館の巡回展によせて』	単	2022	『Artes Mundi』第7号	92-101頁
「民族の「自決」とは何か——ユダヤ人「ブンド」の問いをめぐって」	単	2015	『社会思想史研究』第39号	131-149頁
「両大戦間期ポーランドにおけるイディッシュ世俗学校運動の生成と展開：文化的民族自治、イディシズム、学校共同体」	単	2015	『東欧史研究』第37号	3-19頁
“On the cultural front: the Bund and the Yiddish secular school movement in interwar Poland”	単	2014	East European Jewish Affairs, Vol. 43, No. 3	pp.265-281
「TSYSHO学校運動を通じたポーランド・ユダヤ人労働者総同盟『ブンド』の社会的影響力の拡大について」	単	2012	『人間・環境学』第21巻	151-164頁
「リトアニア・ポーランド・ロシアのユダヤ人労働者総同盟「ブンド」における民族理論の発展——『文化的民族自治』概念の形成をめぐって」	単	2009	『社会システム研究』第12号	203-214頁

所属学会

所属学会名称
所属学会名称
東欧史研究会
日本ユダヤ学会

所属学会役員歴等

所属学会及び役員名	期間（年月）	備考
East European Jewish Affairs Book Review Coordinator (Japanese language)	2021-	

主な職歴

期間（年月）	事項	備考
2009年4月～2012年3月	日本学術振興会特別研究員（DC）	
2015年4月～2017年9月	追手門学院大学基盤教育機構非常勤講師	
2015年4月～2018年3月	龍谷大学非常勤講師	
2015年4月～2018年3月	京都大学国際高等教育院非常勤講師	
2015年9月～2016年3月	京都大学総合人間学部非常勤講師	
2016年4月～2021年3月	日本学術振興会特別研究員（PD）	採用中断期間を含む

受賞学術賞

受賞事項	年月	備考
第五回社会思想史学会研究奨励賞受賞	2015年11月	

科学研究費等外部資金採択実績

名称	題名	機関名（採択時）	年度	備考
日本学術振興会科学研究費補助金（特別研究員）	オーストリア・東欧における「ユダヤ民族主義」と「イディッシュ文化」の発展	京都大学	2009～2011年度	
日本学術振興会科学研究費補助金（特別研究員）	ポーランドおよび合衆国におけるイディッシュ語教育運動の展開	金沢大学	2016～2021年度	中断期間を含む
日本学術振興会科学研究費補助金（若手研究）	両大戦間期ポーランドの国民化とシオニズムの急進化：増幅・転移する他者排除	名古屋外国語大学	2026～2030年度	

主な担当科目と授業の改善と工夫

担当科目名	対象学部・学科
多文化コミュニケーション	世界共生学部
Research Paper Writing	世界共生学部
アカデミックスキルズ	現代国際学部グローバル共生学科
共生の社会心理	世界共生学部・現代国際学部グローバル共生学科
グローバル・コラボレーション	世界共生学部・現代国際学部グローバル共生学科
グローバルヒストリー	現代国際学部グローバル共生学科
世界共生ゼミナールI, II, III, IV	世界共生学部

授業の改善と工夫

改善と工夫内容
コメントシートに記入された疑問点や感想に可能な限り応答し、授業内容に組み込むことで、受講生の関心に沿った授業展開を試みている。